三重県職員採用候補者Ａ試験（早期枠）

専門性確認シート

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 試験区分 | 受験番号 | | 氏　　名 | |
| 福祉技術 |  | |  | |
| 学部・専攻学科及びコース等名称 | | | | |
| いずれかの□にチェックしてください。 | | □高等学校　□大学　□大学院  □その他（　　　　　　　　　　　） | | □卒業　□卒業見込  □中退　□その他（　　　　　　） |
| （学部・学科・コース等名称） | | | | |

|  |
| --- |
| 【求める人物像】  子どもや障がい者等の当事者の立場を理解して行動するとともに、福祉や行政等の関係者との良好なコミュニケーションを保ち、連携できる方  高度な専門知識を持ち、また、現場の課題を政策形成に結び付けることのできる方 |

|  |
| --- |
| 【入庁後に従事する職務内容】  児童相談所や福祉事務所等における、子どもの保護者、障がい者及び生活困窮者等からの相談に応じ、抱えている問題解決を支援するなど、子どもをはじめとする県民の命と暮らしに直接関係する業務（対人援助業務、心理アセスメント、児童指導等）  本庁における福祉施策の立案等業務 |

【記載に関する留意事項】

※下記１及び２を説明するために、図やグラフ等を別途添付していただいても構いません。

（添付資料は最大Ａ４サイズ２枚まで）

※資料は白黒で印刷したものを試験員に配布しますので、留意してください。

※職務等（課外活動を含む）の経験のない人は、下記１（3）は未記入で構いません。

※シートの記載は、パソコン・手書きのどちらでも構いません。

※パソコンの場合の文字の大きさは、11ポイントとしてください。なお、各項目の枠の大きさは変更しないでください。

※専門性確認試験では、このシートの記載内容をもとに、質疑応答を行います。

**１．専門知識について**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| (1)大学等の専攻学科での学びや研究論文作成等において培ってきた専門分野について、該当する分野の□にチェックし、修得した（または修得予定の）科目名・知識・実績等について、具体的に記載してください。（複数チェック可） | | | | |
| 分野 | | | 修得科目（修得予定含む） | |
| □①社会福祉概論  □②社会保障論  □③社会福祉行政論  □④公的扶助論  □⑤身体障害者福祉論  □⑥老人福祉論  □⑦児童福祉論  □⑧家庭福祉論  □⑨知的障害者福祉論  □⑩精神障害者保健福祉論  □⑪社会学  □⑫心理学  □⑬地域福祉論  □⑭保育理論  □⑮教育学  □⑯その他  ( ) | | |  | |
| 学んで得た知識・実績・成果等（できるだけ具体的に記載してください。） | | | | |
|  | | | | |
| (2)大学等の卒業論文・研究論文のテーマ（ゼミナールのテーマ）とその内容について記載してください。（テーマが決まっていない場合は、予定または未記入でも構いません。） | | | |
| テーマ名称 | |  | |
| 内容 | |  | |
| (3)職務等（課外活動含む）において培ってきた専門分野の知識や経験、得られた成果や実績について、該当する分野の□にチェックし、詳細に記載してください。（複数チェック可） | | | | |
| 分野 | □①高齢者　　　　　　　　　　□⑨看護、リハビリテーション  □②障がい児・者　　　　　　　□⑩栄養、調理  □③子ども　　　　　　　　　　□⑪運営、管理  □④生活困窮者　　　　　　　　□⑫福祉政策  □⑤女性　　　　　　　　　　　□⑬福祉事務所  □⑥介護、保育　　　　　　　　□⑭児童相談所  □⑦相談援助　　　　　　　　　□⑮社会福祉協議会  □⑧心理判定　　　　　　　　　□⑯その他（　　　　　　　　　） | | | |
| 場所・所属・役職・役割・期間・時期等 | | | | |
|  | | | | |
| 培ってきた知識・経験等の内容 | | | | |
|  | | | | |
| 得られた成果・実績の内容 | | | | |
|  | | | | |

**２．自己ＰＲ**

|  |
| --- |
| 上記で述べた知識等を生かして、三重県職員として取り組んでいきたいことを具体的に記載してください。 |
|  |
| 専門分野に関して、保有する資格があれば記載してください。 |
|  |